

新卒者激励会も中止に



令和元年 関東支部懇親会

当初、四月十五日の本部同窓会前期役員会においては懇親会と新卒者激励会は中止とし同窓会総会は決行と決議された。懇親会はコロナ禍の中、母体である五所川原工業高校内にも感染者が出て、飲食を伴う会合は許されないと風潮が溢れ、会員にも賛同は得ることが出来ないとの判断によるもので、新卒者激励会だけでもやってあげたいとの意見も出たが、各支部がやれない状態で本部だけがやるというのは地域格差が生じ不公平だという意見が上がり、や



令和元年 中京懇親会

むなく中止を決め、唯一、同窓会総会は役員改選の年でもあるので何とか開催したいとの執行部の意見が採択された。しかし断腸の思いで下した判断も極めて甘い対処だと思われ知らされる事件が次々に起こった。市内の高校・中学・小学校に加え特老施設・保育園にまで感染者が出始め、一部はクラスターになるケースも出てきた。当市の夏のまつりの代名詞、立佞武多も中止に追い込まれ、気付くと県内のねぶた・ねぶた全てが中止を決定しました。



令和元年 本部総会

これでは総会開催どころの騒ぎではないとの意見が多数寄せられ、急遽、書面による決議を理事に求め、総会に代わる対処をすることになり、結果、会員の安全を第一に考え今年度も全て中止という判断に至った。去年もこの文章の締め書きでしたが、この困難を「無限の可能」で乗り越え来年こそ、本当に来年こそ「全校一体一大家族」の精神で、懐かしい顔を看に総会・懇親会で大いに盛り上がるうではありませんか。

今年度も同窓会開催せず

青森県立五所川原工業高等学校同窓会は、本部並びに各支部において、新型コロナウイルス感染拡大を受け、昨年に引き続き同窓会総会及び懇親会の中止を全会一致で決めました。

コロナ禍感染拡大を憂慮



発行 青森県立五所川原工業高等学校同窓会
青森県五所川原市大字湊 宇船越192
電話 (0173) 3513444番
企画 同窓会事務局
編集 (有)北斗オフセット

五所川原工科高校開校



「工業・工科の融合について」
同窓会長 (M3) 山口 孝夫



三月一日、恒例の県立五所川原工業高校卒業式が行われた。一年生から卒業生まで工業高校生で揃う最後の卒業式である。五所川原工業高等学校は、昭和三十八年開校以来、平成二十四年十一月十日には創立五十周年記念式典が盛大に行われ、あれから早いもので八年が経過した。新校舎に足を運べば機械科実習室には、今も燃え続ける現役の溶解炉「キューポラ」がある。青森県内の工業高校で授業に活かされているのは我が母校だけである。卒業式はコロナ禍で出席制限の中、心にしみる素晴らしいものであった。入学から三年間、これ程までに明るく、やさしく、礼儀正しく、自分らしく、堂々としている姿に無限の可能性

を持ち、その進路に希望と夢を感じることが出来た。四月七日、県立五所川原工業高等学校の開校式に引き続き入学式が行われ、木村PTA会長と阿部後援会理事長と私の三人が出席し、吉幾三さん作詞作曲の五所川原工科高等学校校歌が披露され、工科高校の一步がここに始まった。先に行われた入学試験の倍率は一・三倍であり、保護者が我が子を入れたい生徒が入りたい学校であると思うのは私だけだろうか。そこには、学業・部活動・進路指導・対外活動など、育てる側の、校長始め教職員の高さがあり、まさに全校一体一大家族の考え方が三年間ゆっくり伝わっていきのであろう。

工業高校と工科高校に対する同窓会の在り方は二つをキューポラの中でゆっくり溶かし、一つに融合する。その心は、現同窓会が二年后工科高校卒業の同窓生をやさしく包み込み、力強くサポートする事にあると思う。そこで、同窓会の名称については「五所工同窓会」でどうかと思っているが、(あくまでも私個人の考えだが)今後皆さんで協議し決めたいたいと思っている。最後にコロナ禍により日常生活が当たり前でなくなつてから二年近くになり、同窓会活動も狭められているが、皆様にはくれぐれもご自愛頂きたい。又会える日を楽しみに思う。





校長、幸山 勉

五工高 五所工科高 とともに

五名となりました。

同窓会員の皆様には、日頃より本校の教育活動に対し格段のご支援とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。令和三年度、五所川原工業高校の在籍生徒は、二六一名（三年生一二三名、二年生一三八名）となりました。そして、この四月に開校した五所川原工科高校には、普通科七〇名、機械科、電子機械科、電気科の各学科三五名の第一期生一七五名が入学しました。新年度は五所川原工業高校と工科高校を合わせた全校生徒四三六名が学校生活を順調にスタートさせています。学校には、日々の学習活動と部活動に積極的に取り組む生徒の生き生きとした姿があります。また、今年度は春季大会・県高校総体が開催され、五所工業・五所工科の合同チームで大会出場した生徒たちは、少林寺拳法、バレーボール、陸上競技などで好成績を収めています。今後開催される上位大会においても持てる力を存分に発揮してほしいと願っています。

新卒者が皆様とのつながりを持ち始めるのが、本部・各支部総会時の新卒者激励会です。しかし、今年も対面での開催が叶わず、とても残念に思っています。如何にかして、新卒者が同窓生として皆様と繋がりをもち、同窓の絆が深まることを願うばかりです。

及び工業教育の実践と主体的に社会の発展に寄与する人材の育成という教育目標を学校の使命として掲げ、地域に根差した学校として、地域社会の発展に貢献するとともに、グローバルな視点に立って、これからの社会をリードできる有為な人材を育成することに邁進して参ります。…」

この四月に開校した五所川原工科高校は、学校統合により五所川原工業高校（令和四年度末閉校）の多くを引き継いでいきますが、同窓会は工科高校の卒業生を迎え入れる形で拡大・存続していくことを希望いたします。開校式において、五所川原工科高校がどのような学校を目指しているのか、誓いの言葉の中で次のように述べました。

「…本校は、西北地区四校の統合校として、探究型学習の実践を柱とし、進学に重点を置いた普通科二クラスと、高度な資格取得とそれを生かした就職にも進学にも強い工業の機械・電子機械・電気各学科一クラスの四学科五クラスからなる全日制の高校として出発いたします。…これまで金木高校、板柳高校、鶴田高校、五所川原工業高校の四校が、この西北地区で果たしてきた大きな役割と、それぞれの長い歴史の中で築き上げてきた豊かな伝統に鑑み、『誠実』『創造』『礼節』を校訓として、高度な普通教育

「無限の可能性」の学校標語のもとで「日進月歩の工業技術と変動する社会情勢に対応でき、且つ創造性豊かで知・徳・体の調和のとれた人間を育てる」ことを教育目標とし、教育活動を実践してきた五所川原工業高校が目指している方向であると感じています。結びに、この学び舎は、五所川原工業高校と工科高校の生徒一人ひとりが生き生きと学び、主体的に活動できる素晴らしい学習環境です。今後新型コロナウイルス感染症の感染防止に最大限の注意を払いながら、学習と学校行事との両立を心掛けて教育活動を実践して参ります。

さて、令和二年度卒業証書授与式は、三月一日に卒業生と保護者、教職員の学校関係者のみで執り行いました。第五六回となる卒業生百三十一名は、就職・進学を合わせて県内五三名、東北二一名、関東四四名、中京・関西八名、北海道五名と全国各地に巣立ち、卒業生総数は一三、〇三

名となり、卒業生として、高度な普通教育

会員の皆様が、これまで以上に相互の絆を深めて、より充実した同窓会となることをご期待するとともに、五所川原工業高校・工科高校を挙げて皆様のご支援に込めていきたいと思っております。今後とも格段のご協力とご支援をお願い申し上げます。

青森県立 五所川原工科高等学校開校



総勢百七十五名が入学

西北地区の四つの県立高校を統合して新設された五所川原工科高校の開校式と入学式が4月7日水曜日、本校第一体育館で開かれ、新入生一七五名とその保護者らが参加。同窓会からは山口孝夫会長、阿部広悦顧問が参列した。開校式では、和嶋延寿教育長の開校宣言、幸山勉校長の誓いの言葉、来賓を代表して三村申吾青森県知事、森内之保留青森県議会議長、佐々木孝昌五所川原市長より祝辞があり、吉幾三氏作詞作曲の校歌が披露された。入学式では、新入生全員が一人ひとり呼名され、幸山勉校長より入学が許可された。新入生代表宣誓は、普通科の佐々木悠衣さん。工科高一期生達は、新たな歴史の一步を踏み出した。



令和2年度 五工高同窓会決算報告

(自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

△: 収入額が予算額と比較して減の場合

<収入の部>

Table with 5 columns: 項, 目, 令和2年度 予算額, 令和2年度 収入額, 増 減額, 備考. Rows include 1 会費, 2 繰越金, 3 雑収入, 合計.

<支出の部>

Table with 5 columns: 項, 目, 令和2年度 予算額, 令和2年度 支出額, 増 減額, 備考. Rows include 1 活動費, 2 会報費, 3 慶弔費, 4 予備費, 合計.

(収入の部) 1,505,087円 (支出の部) 672,775円 (残額) 832,312円 ※R3年度に繰越

令和3年度 五工高同窓会 予算案

(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

△: 収入額が予算額と比較して減の場合

<収入の部>

Table with 5 columns: 項, 目, 令和3年 予算額, 令和2年 予算額, 増 減額, 備考. Rows include 1 会費, 2 繰越金, 3 雑収入, 合計.

<支出の部>

Table with 5 columns: 項, 目, 令和3年 予算額, 令和2年 予算額, 増 減額, 備考. Rows include 1 活動費, 2 広報費, 3 慶弔費, 4 予備費, 合計.

(収入の部) 1,832,312円 (支出の部) 1,832,312円 (残額) 0円

関東支部役員・運営委員

Table with 4 columns: 役職, 氏名, 科回, 氏名, 科回. Lists members for various roles like 顧問, 監事, 幹事, etc.

令和3年度本部役員

Table with 4 columns: 役職, 氏名, 科回, 氏名, 科回. Lists members for roles like 顧問, 理事長, 副理事長, etc.

中京支部役員

Table with 3 columns: 役職, 氏名, 科回. Lists members for 支部長 and 事務局長.

青森支部役員

Table with 3 columns: 役職, 氏名, 科回. Lists members for 支部長 and 事務局.



Table with 4 columns: 学科, 性別, 男子, 女子, 計. Shows cumulative graduate statistics by department and gender.

令和2年度 五工高同窓会特別会計決算書

(自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

Table with 4 columns: 項目, 金額, 備考. Shows income and expenses for the special account, including 蒼空基金 and 蒼空基金普通預金.

Table with 4 columns: 項目, 金額, 備考. Shows expenses for the special account, including 印刷費 and 封筒作成費.

令和2年度特別会計残額(A-B) 2,715,552円 蒼空基金60万円定期 609,901円 特別会計総額 3,325,453円

令和2年度事業報告 (令和2年4月3日 職員歓迎会). Vertical text detailing events like 入学式, 前期役員会開催, and 支部総会.

令和3年度 定期人事異動 (五所川原工業高等学校・五所川原工科高等学校)

Large table with 4 columns: 退任・離任された先生・職員, 赴任された先生・職員 (工科高校), 赴任された先生・職員. Lists staff changes across various departments and schools.

3月1日 卒業式. 3月26日 五所川原工業高校送別会. 同窓会細則第3条により、全国大会出場部活動に補助金を支給.



「コロナに勝った暁には」

関東支部長 (E13) 江良 実
(高窓連副会長兼務)

6月27日(日)に予定しておりました同窓会関東支部の新任支部員歓迎会、総会ならびに懇親会を昨年に続きやむなく中止とすることとしました。2019年12月に中国・武漢で発生し全世界に飛び火したとされる新型コロナウイルス感染症ですがすでに1年半も経過します。近年今回のように感染症の流行が社会的な大問題となる事態は経験したことはありません。ようやくワクチンが開発されました。2019年の会報にも投稿した言葉になりますが世界に誇る日本のものづくりはどうか？いずれにせよワクチン接種が早く国民に行き渡り安全・安心な日々を取り戻すことが現状を打破するカギとなる事に間違いありません。

昨年4月から生活様式や働き方に変化が表れ、それが徐々に定着してきました。在宅勤務・テレワーク・時差通勤などは最たるものです。新型コロナウイルス感染症対策としてはとても良いと思いますが半面困った状況が浮き彫りになってきました。この4月に入社した新入社員の中には、入社後も同期や先輩社員と顔を合わせる機会が乏しく今後の社会生活に不安を感じる人が多くいます。最悪は退社される新入社員も少なくありません。在宅勤務やオンライン会議が悪いとは言えませんがやはり職場で相手と面と向かって話すこと、同期や上司と同じ空間で仕事をする事が社員の育成には大事なことだと思います。逆に在宅勤務によるコミュニケーション不足等がモチベーションの低下につながりメンタル不調のリスクになります。働き方改革の前に働き方の変化をより良い方向にもっていくことが大切なのではないでしょうか。「分からなかったら

聞く、聞ける」「困ったら相談する、相談出来る」など環境を整えてサポートしていくべきです。コロナ禍の出口が見えない状況下、業績不振や不採算事業の廃止を迫られる企業や最悪倒産に追い込まれる企業が少なくないことも浮き彫りになってきました。最も深刻に受けている業界の代表格といえは外食産業ですが店舗閉鎖や希望退職者の募集など今年も昨年来のハイペースで推移しています。コロナに負けない企業体制の確立と共存していくための仕組み作りが新たに必要な時代になった事も昨今の状況がそうさせているのではないのでしょうか。昨年コロナ禍で中止となった西北地区担当(3地区輪番制)による東京都江東区にある新木場公園での「パークキュー祭り」をコロナに勝った暁には、秋ごろに改めて「新木場公園でパークキュー大会」の開催を予定しています。2022年6月26日(日)に3年ぶりとなる第56回新入支部員歓迎会、関東支部総会ならびに親睦会が開催される事をワクワクしながら待ちたいと思います。たくさんのお窓生の参加をお待ちしております。

「私の五工高」

E7回卒 今 洋一

去る四月二十五日、日曜日の新聞に「五所工・五所工科がV」と大きな活字が目についた。春季県高校野球の五所川原地区大会で優勝した事を知り、多いに喜んだ。と同時に、「五所工」単独の名前が使われなくなったことに、「五所川原工業高等学校」の閉校が近い事を感じ、寂しくもあった。

私が入学した昭和四十四年四月は、開校七年目ということもあり、中学校の校長先生から「素晴らしい高校なので、頑張るように」というエールを頂いたことを今でも覚えている。ボ

イラー集中暖房は、中学校で石炭を運んでいた私には驚きだった。ただ、体育の後飲んだ、蛇口からの水のまづさには閉口した。やがて慣れましたが、入学してから間もなくの事、昼休みに応援団が校歌、応援歌の練習の為、教室にやってきた。お陰で今でも応援歌を歌えるが、当時、昼休みを緊張してむかえたのを覚えている。

私は友達と一緒に「電子部」に入学した。一個上の先輩の知識の豊富さは、尊敬に値した。文化祭では、真空管テレビ展開版の展示と説明、中庭でのオーディオコンサート開催。文化祭までの準備、当日の説明は一年生の役目だった。緊張しながらお客さんに必死で説明した事をしておりま

懐かしく思う。文化祭準備で、毎日軽鉄道の最終便だったのが、充実した高校生活だった。今でもわら焼きの時期になると、あの頃を思い出す。毎週金曜日、土手を走った全校トレーニング。年一回、クラス対抗戦があり、クラス代表で走った時の苦しさは忘れがたい。また、冬の競技大会では、長靴を縄で縛って戦った雪中サッカーも良き思い出だ。

五所川原工業高校から五所川原工科高校になったとしても、私は後輩達の活躍を陰ながら応援していきます。人生で一番輝ける瞬間を、くれぐれも大事に過ごして欲しい。同窓生の益々のご活躍を期待しております。

同窓会会報基金

ご協力ありがとうございました。

同窓会会報の継続的な発行や事業活動の充実を図るために昨年度会員の皆様方からお願いいたしました会報基金が39名の方々にご協力をいただき総額20万5千円となりました。厚く御礼申し上げます。次に令和元年度基金協力者各位のご芳名・科名を掲載し、お礼に替えさせていただきます。

3万円	M6 前田 太郎	3万円	T13 小嶋 浩美	5千円	M8 藤田 修司	1万円	E1 神 和文
3万円	E7 新谷 秋廣	5千円	M13 佐々木 政明	5千円	M17 須藤 充康	1万円	M12 保村 勝之
3万円	M9 笹木 光彦	5千円	M14 齊藤 昇	5千円	M22 須藤 修	1万円	M12 齋藤 啓一
3万円	M3 永見 正明	5千円	M15 三浦 すみれ (旧姓中川)	5千円	M22 須藤 修	1万円	M12 保村 勝之
3万円	M4 白戸 幸男	5千円	M16 原田 典明	5千円	M22 須藤 修	1万円	M12 保村 勝之
3万円	M3 新谷 昇	5千円	M17 沢田 茂秀	5千円	M22 須藤 修	1万円	M12 保村 勝之
3万円	M3 菅野 真嗣	5千円	M18 田中 功	5千円	M22 須藤 修	1万円	M12 保村 勝之
3万円	M3 山口 孝夫	5千円	M19 阿部 廣悦	5千円	M22 須藤 修	1万円	M12 保村 勝之
3万円	M3 加藤 勝逸	5千円	M20 阿部 誠一	5千円	M22 須藤 修	1万円	M12 保村 勝之
3万円	M3 成田 栄一	5千円	M21 菊池 善治	5千円	M22 須藤 修	1万円	M12 保村 勝之
3万円	M3 竹内 久満	5千円	M22 山田 善治	5千円	M22 須藤 修	1万円	M12 保村 勝之
3万円	M3 山口 孝夫	5千円	M23 阿部 誠一	5千円	M22 須藤 修	1万円	M12 保村 勝之
3万円	M3 福士 加代子	5千円	M24 阿部 廣悦	5千円	M22 須藤 修	1万円	M12 保村 勝之
3万円	M3 加藤 勝逸	5千円	M25 阿部 廣悦	5千円	M22 須藤 修	1万円	M12 保村 勝之
3万円	M3 成田 栄一	5千円	M26 阿部 廣悦	5千円	M22 須藤 修	1万円	M12 保村 勝之
3万円	M3 竹内 久満	5千円	M27 阿部 廣悦	5千円	M22 須藤 修	1万円	M12 保村 勝之
3万円	M3 山口 孝夫	5千円	M28 阿部 廣悦	5千円	M22 須藤 修	1万円	M12 保村 勝之
3万円	M3 福士 加代子	5千円	M29 阿部 廣悦	5千円	M22 須藤 修	1万円	M12 保村 勝之
3万円	M3 加藤 勝逸	5千円	M30 阿部 廣悦	5千円	M22 須藤 修	1万円	M12 保村 勝之
3万円	M3 成田 栄一	5千円	M31 阿部 廣悦	5千円	M22 須藤 修	1万円	M12 保村 勝之
3万円	M3 竹内 久満	5千円	M32 阿部 廣悦	5千円	M22 須藤 修	1万円	M12 保村 勝之
3万円	M3 山口 孝夫	5千円	M33 阿部 廣悦	5千円	M22 須藤 修	1万円	M12 保村 勝之
3万円	M3 福士 加代子	5千円	M34 阿部 廣悦	5千円	M22 須藤 修	1万円	M12 保村 勝之
3万円	M3 加藤 勝逸	5千円	M35 阿部 廣悦	5千円	M22 須藤 修	1万円	M12 保村 勝之

蒼空基金について

現在の同窓会運営の資金は、在校生からの会費及び会報基金による援助で賄われています。同窓会の事業活動の充実をはかるために、同窓会財務事情を考慮頂き基金の協力を宜しくお願いいたします。(振込用紙に必ず回生をご記入下さるようお願いいたします。)

(連絡先) 青森県立五所川原工業高等学校同窓会事務局 総務 高松 淳也 (T28) Tel: 0173-35-3444

令和2年度 第56回生 同窓会入会式

令和3年2月26日、第56回同窓会入会式が本校第一体育館において行われ、131名が新たな同窓生となりました。本部からは、鈴木副会長が参加されました。

幸山勉先生の祝辞では、「本校の同窓会は、歴史と伝統を誇る同窓会です。進学する人、本校で学んだ知識と技術を活かして就職する人、地元や関東・中京などそれぞれの道となりませんが、五所川原工業高校の卒業生として誇りを持ち、地域や日本を支える人間になってほしいと思います。また、3年後には五所川原工業高校同窓会と一つになって、同窓会を盛り上げて欲しいと思います。」と述べられました。

3月1日の卒業証書授与式において卒業証書を授与され、56回生は無限の可能性を求め、社会へと旅立ちました。



入会の言葉では、中山優太郎君(情報技術科)が「本日は、私たち新同窓会員を歓迎します。私たちが新同窓会員を歓迎します。私たちが新同窓会員を歓迎します。」と述べられました。

